

カナダにある、ショウニガン・カスケードにてプレーをしている宮寺匡広です。

6月の中旬からつい先日までカナダに滞在していました。年齢を考えれば現役でやれる時間も限られているので、残されたこの時間で、少しでも高いレベルに身を置きたいと思い、カナダとアメリカをまたぐ独立リーグであるキャナムリーグに今年は挑戦しました。

今回は契約も何もなかったので、テストを受けさせてもらうため、カナダのチームを一つずつ訪ねて回りました。チームによっては国際大会のメンバーに選ばれるような精鋭が集まっていたり、メジャー出身の選手がいたりとこのリーグのレベルの高さを実感しました。

その中で契約を取るのは厳しいなど感じていましたが、トロワリビエール・イーグルスというチームは練習生としてですが、残していただけました。さらにケベックをまたぐ地元のリーグも紹介していただき、そこでシーズンを通してプレーすることができました。

カナダ滞在中はローカルのリーグで試合をするかイーグルスの練習に参加するという毎日を送っていました。イーグルスのチーム状況によって正式に登録してもらい、キャナムリーグデビューも果たしました。

残念ながら結果を残せず、すぐに練習生に戻されてしまいましたが。望む結果は中々手に入りませんでしたが、得るものも多かったと感じています。ハイレベルなパフォーマンスを見せる選手たちと共に過ごすことはとても深い学びになりました。

これを糧に来年またリベンジしたい。そう思う今シーズンでした。引き続き目標に向け頑張ってまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

